



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 兼房株式会社  
コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 渡邊 将人  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 鈴木 仁

TEL 0587-95-2821

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,595	6.0	375	66.8	399	—	287	—
29年3月期第1四半期	4,333	△0.6	225	△29.8	△4	—	△36	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 90百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △319百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	20.67	—
29年3月期第1四半期	△2.61	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	26,312	21,982	83.5	1,581.40
29年3月期	26,329	22,065	83.8	1,587.42

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 21,982百万円 29年3月期 22,065百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	7.50	—	11.00	18.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,130	6.1	550	24.4	540	161.5	360	466.7	25.90
通期	18,660	1.3	1,260	△14.0	1,240	△7.8	850	△8.6	61.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	14,310,000 株	29年3月期	14,310,000 株
30年3月期1Q	409,539 株	29年3月期	409,539 株
30年3月期1Q	13,900,461 株	29年3月期1Q	13,900,461 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足情報	9
(1) 販売の状況(製品別売上高、国内・海外別売上高)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な個人消費に加え、企業収益の改善によって設備投資も緩やかな回復傾向にあり、EU離脱連鎖懸念が後退した欧州でも個人消費を中心に景気は緩やかに拡大し、新興国経済も総じて回復基調が継続しています。一方、わが国経済も雇用・所得環境を背景に個人消費が緩やかながら回復へ向かい、円安基調が定着する中、輸出を中心に企業業績も改善しています。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、住宅関連、非住宅関連ともに前年同期から増加となりました。一方、海外での売上は、欧州市場などが増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は45億9千5百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

利益面につきましては、生産性向上など売上原価率が改善したことなどから、営業利益は3億7千5百万円（前年同期比66.8%増）となり、営業外収益で為替差益2千万円（前年同期は為替差損2億3千8百万円）を計上したことなどから、経常利益は3億9千9百万円（前年同期は経常損失4百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億8千7百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3千6百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

国内向けでは住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに増加し、海外向けでは自動車関連刃物などが増加したことなどから、売上高は36億7千8百万円（前年同期比9.1%増）となり、生産性向上など売上原価が改善したことなどにより、営業利益は1億2千1百万円（前年同期は営業損失3千8百万円）となりました。

## ② インドネシア

木工関連刃物などが減少し、売上高は6億6千5百万円（前年同期比16.2%減）となり、売上原価率の上昇などから、営業利益は5千9百万円（前年同期比44.0%減）となりました。

## ③ 米国

自動車関連刃物などが減少し、売上高は3億6千7百万円（前年同期比2.2%減）となり、営業利益は3千8百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

## ④ 欧州

自動車関連刃物などが増加し、売上高は4億8千9百万円（前年同期比7.5%増）となり、営業利益は6千2百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

## ⑤ 中国

木工関連刃物などが減少し、売上高は4億7千6百万円（前年同期比9.5%減）となり、売上原価が改善したことなどにより、営業利益は4千8百万円（前年同期比64.4%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて1千6百万円減少して263億1千2百万円となりました。流動資産は現金及び預金などが増加し、前期末比1億5千5百万円増加の133億6千5百万円となりました。固定資産は有形固定資産が減価償却などで2億2千4百万円減少し、前期末比1億7千2百万円減少の129億4千7百万円となりました。

## (負債)

負債は、賞与引当金が減少したものの支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前期末比6千7百万円増加の43億3千万円となりました。

## (純資産)

純資産は、利益剰余金が前期末比1億1千3百万円増加し、その他の包括利益累計額が前期末比1億9千7百万円減少したことにより、前期末比8千3百万円減少の219億8千2百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の83.8%から83.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月11日「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,563,239	3,876,490
受取手形及び売掛金	4,887,886	4,868,955
商品及び製品	1,722,877	1,705,168
仕掛品	864,853	888,252
原材料及び貯蔵品	1,732,515	1,650,366
その他	460,570	400,710
貸倒引当金	△22,126	△24,804
流動資産合計	13,209,814	13,365,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,241,035	4,154,088
機械装置及び運搬具(純額)	4,995,386	4,818,712
その他(純額)	2,312,603	2,352,000
有形固定資産合計	11,549,024	11,324,801
無形固定資産	433,724	432,771
投資その他の資産	1,136,529	1,189,665
固定資産合計	13,119,278	12,947,237
資産合計	26,329,093	26,312,376

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,405	1,812,115
未払法人税等	76,538	103,033
賞与引当金	361,120	104,185
その他	1,257,416	1,437,640
流動負債合計	3,409,481	3,456,974
固定負債		
退職給付に係る負債	291,861	288,574
その他	561,826	584,623
固定負債合計	853,688	873,197
負債合計	4,263,169	4,330,171
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	17,041,481	17,154,996
自己株式	△208,600	△208,600
株主資本合計	21,143,270	21,256,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	381,417	418,890
為替換算調整勘定	611,367	363,369
退職給付に係る調整累計額	△70,132	△56,840
その他の包括利益累計額合計	922,653	725,419
純資産合計	22,065,924	21,982,204
負債純資産合計	26,329,093	26,312,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,333,420	4,595,352
売上原価	2,994,898	3,040,658
売上総利益	1,338,522	1,554,693
販売費及び一般管理費	1,113,365	1,179,028
営業利益	225,156	375,665
営業外収益		
受取利息	1,080	1,643
受取配当金	4,673	6,120
為替差益	—	20,162
デリバティブ評価益	12,587	—
その他	3,011	12,747
営業外収益合計	21,352	40,673
営業外費用		
売上割引	11,139	11,781
為替差損	238,884	—
デリバティブ評価損	—	2,632
その他	522	1,997
営業外費用合計	250,546	16,410
経常利益又は経常損失(△)	△4,037	399,928
特別利益		
固定資産売却益	0	384
特別利益合計	0	384
特別損失		
固定資産除却損	5,053	1,014
固定資産売却損	84	—
特別損失合計	5,138	1,014
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,175	399,298
法人税等	27,113	112,027
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△36,289	287,270
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△36,289	287,270

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△36,289	287,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,515	37,472
為替換算調整勘定	△268,166	△247,998
退職給付に係る調整額	14,080	13,291
その他の包括利益合計	△283,601	△197,234
四半期包括利益	△319,891	90,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△319,891	90,036
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,612,371	636,244	375,499	454,847	249,339	4,328,302
セグメント間の内部売上高又は振替高	758,961	157,883	—	—	277,166	1,194,010
計	3,371,333	794,127	375,499	454,847	526,505	5,522,313
セグメント利益又は損失(△)	△38,279	106,297	36,008	53,163	29,703	186,892

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	5,117	4,333,420	—	4,333,420
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,194,055	△1,194,055	—
計	5,162	5,527,476	△1,194,055	4,333,420
セグメント利益又は損失(△)	2,245	189,138	36,018	225,156

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などがあります。

2. セグメント利益又は損失の調整額36,018千円には、セグメント間取引消去△19,917千円、棚卸資産の調整額60,682千円、その他△4,745千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,783,807	523,395	367,190	489,043	290,399	4,453,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	894,988	142,112	-	-	186,013	1,223,114
計	3,678,795	665,508	367,190	489,043	476,413	5,676,951
セグメント利益	121,767	59,506	38,229	62,317	48,839	330,659

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	141,515	4,595,352	-	4,595,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,223,159	△1,223,159	-
計	141,560	5,818,511	△1,223,159	4,595,352
セグメント利益	15,968	346,628	29,036	375,665

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びブラジルの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額29,036千円には、セグメント間取引消去30,369千円、棚卸資産の調整額△2,383千円、その他1,051千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 販売の状況

## ① 製品別売上高

(単位:百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)	30年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平刃類	1,504	34.7	1,437	31.3	△4.5	6,010	32.2
精密刃具類	906	20.9	970	21.1	7.0	4,150	22.2
丸鋸類	1,854	42.8	2,119	46.1	14.3	8,260	44.3
商 品	66	1.6	68	1.5	2.0	240	1.3
合 計	4,333	100.0	4,595	100.0	6.0	18,660	100.0

## ② 国内・海外別売上高

(単位:百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)	30年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	2,274	52.5	2,446	53.2	7.6	10,210	54.7
海 外	2,059	47.5	2,148	46.8	4.4	8,450	45.3
アジア	1,059	24.4	1,058	23.0	△0.1	4,370	23.4
アメリカ	462	10.7	507	11.1	9.7	2,030	10.9
ヨーロッパ	495	11.4	543	11.8	9.8	1,910	10.2
その他	41	1.0	39	0.9	△6.6	140	0.8
合 計	4,333	100.0	4,595	100.0	6.0	18,660	100.0